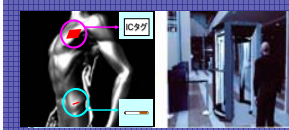


第2号刑務所PF | 事業について

<島根あさひ社会復帰促進センター整備・運営事業>

効率的・効果的な施設運営

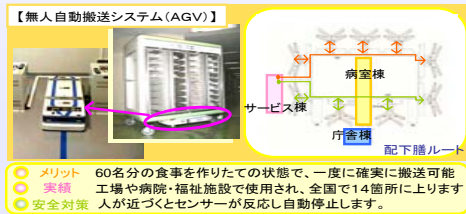
- ☆ICタグによる位置情報把握
- ☆セーフビュー等の最新機器の導入



米連邦航空局が空港でのセキュリティ・チェック強化を目的に開発を委託したこのスキッパーは、X線の代わりに波長のきわめて短いμ波を利用します。

その情報は、ただちに高速の画像処理機能を持つコンピューターに送られ、鮮明な3D立体映像が作成されます。約10秒程で材質・形状にかかわらず、プラスチック、木材、金属、タバコ(※画像)などあらゆるものを、衣服の上から識別します。

- ☆トリプルフェンス、センサーによる多重保安構造
- ☆無人自動搬送システムによる配下膳



- ☆ループプランによる効率的な動線
- 民間ノウハウを積極的に活用

農・林・水産作業の実施

～ 地域資源の力を借りて ～

森林管理作業

- ☆「癒しの森」を構外作業として整備、地域に開放

援農等の農作業

- ☆ハウスでのバラ水耕栽培
- ☆茶葉栽培、有機農法
- ☆耕作放棄田の整備と「昔ながらの米作り」
- 湾内作業



事業予定地 島根県浜田市



事業者 島根あさひ大林組・ALSOKグループ

大林組, 総合警備保障, 日本電気, 丸紅
 グリーンハウス, PHP研究所, みずほコーポレート銀行 他

犯罪傾向の進んでいない受刑者2,000名収容

落札金額 約878億円
 (契約金額 約922億円)

国庫債務負担行為
 限度額との差
 約103億円
 約10.1%の削減

平成20年10月収容開始

「共生」から「共創」へ～地域と共に創る施設を目指して～

～構造改革特区制度の活用～

業務の大幅な民間委託

- ☆職員ポストの約半数が民間人
- ～ 地域雇用の増大 ～

島根県に診療所を管理委託

- ☆眼科診療を地域住民に開放
- ～ 地域医療の充実 ～

矯正教育, 職業訓練の充実

- ☆「調査」と「処遇」を一体化させた効果的な処遇を実現
- ☆労働需要の大きい福祉系職業訓練の充実と社会貢献作業の導入

特別なケアを要する受刑者の処遇

- ☆ホースプログラム等のアニマルセラピーを実施
- ☆医療法人と協働して特別なケアを要する出所者のための社会内処遇施設を所外に設置



就労支援の充実

- ☆就労支援NPO法人を所内に設立し、出所後の就労あっ旋等の支援を実施
- 受刑者の再チャレンジを支援

新しい社会復帰コミュニティの形成

- ☆保育園等の市民開放施設を設置



国民に理解され、支えられる刑務所

島根あさひ社会復帰促進センター

Ⅱ工区 庁舎・収容棟・職業訓練棟



島根あさひ社会復帰促進センター

I工区 職員宿舎・地域開放施設

